

平成27年度 第1回経営協議会議事要録

日時 平成27年6月16日（火）13時30分から15時15分

場所 本部棟第1会議室

出席者 【委員】 古山学長（議長）
荒巻委員、位高委員、乾委員、門川委員、小林委員、
齋藤委員、鈴木委員、矢嶋委員
大谷委員、森委員、小原委員、森本委員
【陪席者】 吉田監事、竹葉監事、総務企画課長、人事労務課長、
評価・広報課長、財務課長、施設マネジメント課長

議事に先立ち、前回（平成26年度第5回）の議事要録について確認が行われた。

議題1. 平成26事業年度に係る業務の実績に関する報告書について

大谷評価担当理事から、平成26事業年度に係る業務の実績に関する報告書について議案書に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、今後、文言等の修正が生じた場合には学長に一任することとされた。

議題2. 第三期中期目標・中期計画について

古山学長から、第三期中期目標・中期計画について議案書に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、今後、文言等の修正が生じた場合には学長に一任することとされた。

本件に関連し、委員より以下の質問・意見があった。

- ・「ユニット招致」の継続展開に加えて、本学の教職員を海外に派遣する「ユニット派遣」の展開はないのか。
→東南アジアから本学の教職員をユニットとして派遣してほしいといった要望がきている。今後、本学の海外ブランチ（拠点）整備と併せて「ユニット派遣」を展開し、国際共同教育研究の推進を図りたい。
- ・「3×3構造改革」については、貴学特有かつ先導的な取組であり、第三期にわたって進行する事業であるため、数値目標を示してもっとアピールすべきではないか。
- ・達成目標については、他大学との相对比较もあるため、情報収集に努めるべき。

議題3. 役員期末手当について

小原財務・労務担当理事から、平成27年度6月期の役員期末手当について議案書に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

議題4. 国立大学法人京都工芸繊維大学職員給与規則の一部改正について

小原財務・労務担当理事から、国立大学法人京都工芸繊維大学職員給与規則の一部改正について議案書に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

議題5. 平成26年度決算について

小原財務・労務担当理事から、平成26年度決算について議案書に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

本件に関連し、委員より以下の質問・意見があった。

- ・理工系大学である貴学のポテンシャルを考えると、科研費を含めた外部資金の額が低すぎるため、法人として戦略的な外部資金獲得策を講じるべき。

→第三期に向けて、収入構造のプロポーシヨン比率を「運営費交付金(2)：学納金(1)：外部資金(1)」とするため、様々な方策を講じていきたい。なお、科研費については、今年度より新たな取組として、不採択となった課題のうち評価が一定程度高いものに対して、次年度採択に向けた研究活動経費の支援を行っている。

- ・科研費申請書の添削など、テクニカルな指導は行っているか。

→文部科学省や他大学から講師を招いてテクニカルな指導を行っている。

議題6. 平成28年度概算要求について

古山学長から、平成28年度概算要求について議案書に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

報告事項1. 大学機関別認証評価及び大学機関別選択評価の評価結果について

大谷評価担当理事から議案書に基づき報告。

報告事項2. 中期目標の変更及び中期計画の変更の認可について

大谷評価担当理事から議案書に基づき報告。

報告事項3. 平成27年度入試の実施状況について

大谷教育・学生担当理事から議案書に基づき報告。

報告事項4. 平成26年度卒業・修了者の進路状況について

大谷教育・学生担当理事から議案書に基づき報告。

報告事項5. 教員・学生の受賞状況について

学長から議案書に基づき報告。

報告事項6. 本学の主な出来事について

学長から議案書に基づき報告。

配付資料

平成27年度第1回経営協議会議案書